

障害の有無にかかわらずすべての人が支えあう共生社会の実現に向けて ～ 障害者週間における本市の取組について～

本市では、市民の皆様へ障害等への理解を促進するため、「共にささえあい 生きる社会」をキャッチフレーズに、様々な機会を捉えた啓発事業を実施しています。障害者週間においても、様々な取組を実施しますので、お知らせします。

12月3日から9日は「障害者週間」です

12月3日（火）～9日（月）は、障害者基本法で定められている「障害者週間」です。障害者週間は障害等への理解を促進することや、障害のある人があらゆる分野に参加する機会を促進することを目的に定められたものです。



障害への理解促進のキャッチフレーズ
「共にささえあい 生きる社会」

障害者週間に実施する本市の取組

障害者週間のつどい（申し込みは終了）

障害者週間に合わせ、広く市民の皆様へ障害等への理解を促進するため、障害者週間のつどいを開催します。

- ・日時：12月8日（日）午後2時～4時
- ・会場：市立あじさい会館 1階 ホール
- ・内容：【第1部】「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」表彰式
【第2部】 HANDSIGN 手話パフォーマンスライブ



心の輪を広げる体験作文・障害者週間のポスター入賞作品展

市民の皆様からご応募いただいた力作を展示します。

- ・日時：12月3日（火）～9日（月）午前8時30分～午後10時
- ・会場：市立あじさい会館1階ロビー



相模原市障害者作品展

障害のある人が制作した絵画・書・手芸・写真等の作品を展示します。

- ・日時：12月6日（金）～8日（日）午前9時～午後4時（初日のみ正午から）
- ・会場：市立あじさい会館6階展示室



ハンドメイドショップバオバブ 特別セール

市内の障害者施設で製作されたお菓子や雑貨を販売します。

- ・日時：12月8日（日）午前10時～午後5時
- ・会場：市立あじさい会館1階ハンドメイドショップバオバブ

写真はいずれも昨年度開催時の様子

さがみはらバリアフリーフェスティバル

相模原で活躍する精神障害者当事者の方々が、日ごろの活動や好きなことなど「自分らしく取り組んでいること」をステージや展示で発表します。

- ・日時：12月4日（水）午後1時30分～午後3時45分
- ・会場：相模女子大学グリーンホール多目的ホール
- ・申込：電話で精神保健福祉センター（042-769-9818）へ

障害福祉サービス事業所によるハンドメイド製品販売会

施設に通う障害のある人による手作り小物、アクセサリや焼き菓子などの販売会を行います。

- ・日時：12月4日（水）～6日（金）午前10時～午後4時
- ・会場：市役所本庁舎1階ロビー

けやき体育館フェスタ

東京2020パラリンピック正式種目の「ボッチャ」や、「車いすバスケットボール」など、パラスポーツに親しめる各種体験コーナーがあります。

- ・日時 12月6日（金）午後1時30分～午後7時、12月7日（土）午前10時～午後3時
- ・会場 けやき体育館 希望者は室内履きを持って、直接会場にお越し下さい。

各種媒体等を活用した「共にささえあい生きる社会」の啓発

すでに実施しているラッピングバスによる啓発のほか、交通媒体等を活用したポスターの掲出、啓発動画の放映等を市内で実施します。



相模原市では、障害の有無にかかわらず、あらゆる人の尊厳が守られ、安全で安心して暮らせる共生社会の実現に向けて、障害等に関する理解促進のための取組を進めています。

問合せ先
障害政策課
電話：042-707-7055